

を策定しました

子どもから高齢者まで、住之江区で暮らし、学び、働くすべての人が、自分の将来に夢と希望を持って地域など、周りの人々と幸せに暮らすことができるまちをめざします。これまで以上に「ありがとう」が聞こえるまち、住之江区をめざします。



住之江区長 末村祐子



災害に負けないまちづくり

■自助・近助・共助による防災力の向上と圧倒的多数の人材育成

●防災力の向上(☎1,478万円)

町会や自主防災組織をはじめ、学校や民間企業等の幅広いコミュニティ層に対して、研修や出前講座などの機会を捉え、ICTを活用した防災人材育成プログラムを提供します。



ハザードマップや避難カードの活用方法について啓発し、自ら作成した後、近所や地域の方へ避難カードやマイタイムラインの作成を促せるような「近助」の防災力が向上する取組を行います。



■減災のための環境整備

●避難所の備蓄物資の充実など

避難所の備蓄物資の充実や津波避難ビルの表示板の増設、災害時避難所の表示板及び誘導表示板の変更を行います。

災害に備え、津波避難ビルや防災パートナーを拡充し、避難場所や備蓄物資等を充実させるため、ご協力いただける企業の発掘に取り組みます。

また、個別避難計画作成支援や中学校防災授業など、地域と連携した持続可能な仕組みづくりを行います。

犯罪のない安心して暮らせる環境の実現

■防犯意識の向上に向けた啓発

- 特殊詐欺被害防止キャンペーンや防犯出前講座の実施
- 特殊詐欺被害防止録音機の貸与

■街頭犯罪抑止のための環境整備

- 青色防犯パトロールカーなどによる巡回パトロールや街頭犯罪防止のための防犯カメラの適正箇所への配置確認など(☎120万円)



施策推進のために

住之江区将来ビジョンでは、各施策を支える手法を掲げています。

ICTを活用した地域力の強化

・ICTの活用

大阪市行政オンラインシステムを使った来庁時にお持ちいただくもののご案内や来庁前の予約など、区民のみなさまの利便性の向上に向けてICTを活用します。

・すみのえ情報局

地域が情報を発信できるサイト「すみのえ情報局」は、団体のみなさまの投稿あつてのサイトです。地域活動・社会貢献活動を情報発信できる環境を整えます。



官民連携の一層の強化

・企業・NPO・学校・地域交流会

多様な団体が持つ独自の力を活力ある地域づくりに活かせるよう、企業、NPO等との連携に一層取り組みます。

・教育機関との連携

教育機関との連携を深めながら、先駆的な取組を進めます。

より身近な区行政の実現

区民の視点に立った区行政の展開とサービスの提供を実現するために、主に下記の取組を実施します。

- ・区民アンケートの実施
- ・区政会議の開催
- ・区の広報・広聴事業
- ・職員の人材育成 など

運営方針とは

企業活動などで使われる「戦略計画」(経営戦略)の考え方を行政に取り入れたもので、成果を常に意識して取組の有効性をチェックし、改善や新たな展開につなげるPDCAサイクルの徹底を狙いとして作成しています。また、運営方針は住之江区将来ビジョンの単年度ごとの具体的取組でもあります。

区政会議の3つの部会や全体会で活発な意見交換をしていただき、地域活動協議会へご報告しながら、区政会議でのご意見を踏まえて策定しました。

いっしょに、いこな! 大阪・関西万博

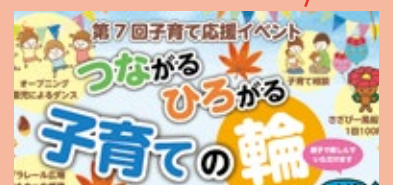


2025年 大阪・関西万博
公式キャラクター「ミャクミャク」
©Expo 2025

大阪・関西万博が開催される2025年は、SDGsの目標年である2030年の5年前であり、SDGsの達成に向けたこれまでの進捗状況を確認し、その達成に向けた取組を加速させる絶好の機会になるといわれています。

住之江区役所では、区民のみなさんにSDGsを“わがこと”として認識し、日常の暮らしのなかで実践していただくために様々な取組を実施しています。

みんなでやろうよ! 万博共創チャレンジ



共創チャレンジとは、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、ワクワクしながら進める活動のこと。見るだけじゃない、あなたが主人公になる万博がはじまります。

住之江区の共創チャレンジはこちら

